

SEIAN

VOL.

7

発刊日 | 令和元年9月1日

発行者 | 学校法人京都成安学園 理事長 小林 節

編集 | 学校法人京都成安学園 法人本部

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2111 (代表) Fax. 077-574-2120

E-mail. hojin@seian.ac.jp Web. www.seian.ac.jp

デザイン | 株式会社

学園創立200年に向けて

学校法人京都成安学園は、創立100年を令和元年に迎えることができました。学祖 瀬尾チカ先生をはじめ、多くの教職員、卒業生のご尽力により学園創立100年を迎えられたことを共に喜び、また、感謝を申し上げたいと思います。大正9(1920)年にスタートし、昭和、平成と多難な時代を経過し、この令和の新しい年の始まりに創立100年を迎えるということ、その足跡を振り返り、多くのことを学び、活かし、現役世代の我々が200年に向かい、新しい気持ちで取り組むことが大変なことだと考えています。学園創立100周年記念事業についてですが、成安造形大学と成安幼稚園における施設整備事業、記念式典等の各種イベントを計画しています。その中でも、特に期待していることを4つお伝えしたいと思います。

1 芸術大学らしさの追求

大学の外観イメージが芸術大学としては少し寂しいと感じています。各所に芸術作品の展示があり、学生や来学者がアートに包まれている雰囲気を出し出すことができれば、華やかになり創作意欲も高められると思います。作品の制作については皆さんに協力して頂けないかと考えておりまして、今秋から募集をスタートさせますので、多くの方に応募して頂きたいと思います。

2 新棟の建設・環境整備

大学においてはエントランスの改修や、ホール、ギャラリー用途の新棟建設を、学園創立100年を起点にスタートさせます。各種イベントや展覧会の活性化に寄与できるものと思います。幼稚園においては遊戯棟や保育棟を新しく建設することにより、教育環境の向上と園児の安全性向上に寄与できるものと考えています。

3 ご寄付のお願い

卒業生や教職員、在校生等、関係者全員の力でこの学園創立100周年記念事業を成功させたいと思っています。絶大なご支援をよろしくお願い申し上げます。ご支援頂いた方には、先生方の作品などの返礼品をご用意したいと考えています。詳細については、近々お知らせいたします。

4 学園創立200年に向けて

私立大学の運営は教職員が主体で行って参りますが、立派な大学に育てて行くためには卒業生や在校生、保護者のお力添え、ご協力が必要となります。特に卒業生の皆さんには、インターンシップの受け入れや学生の採用、社会においての活躍が在校生に与える刺激等々、ご寄付以外にも多くのことを期待しています。成安造形大学の第1回卒業の皆さんが40代半ばになられ、今後大学の卒業生が実社会の中で益々活躍される年代に入ってきました。200年という長いレンジで考えますと、卒業生と大学、そして在校生の連携がいかに重要であるか考えるまでもありません。この100周年を機会に、それらの連携を深めて頂けることになればと切に思います。互いに成安ブランド向上のために一丸となって、頑張ってみましょう。



令和元年9月
学校法人京都成安学園 理事長
小林 徹

学校法人京都成安学園創立100周年記念事業

学校法人京都成安学園は、令和元(平成31・2019)年度、創立100年を迎えました。本法人は、大正9(1920)年、学祖・瀬尾チカが京都の地に成安裁縫学校を設立したことをもって発祥としています。「本校ハ時代ノ進歩ニ伴ヒ、最モ新シキ和洋裁縫及ビ実用的手芸ノ一般ヲ教授シ、併テ自活学習ノ便ヲ与エ、兼テ婦徳涵養ニ資スルヲ以テ目的トス」と学則第1条に謳われているように、今から1世紀前、民家を校舎としわずか31人で開校したこの学校の設立の目的は女性に自活できる能力を身につけさせることでした。女性の社会的・経済的地位を向上させようとするこの進歩的な取り組みは、学祖の体験に裏付けられた確固たる信念に基づくものであったことは言うまでもありません。本法人では、令和元(2019)年度から令和2(2020)年度の2か年にわたり、学校法人京都成安学園創立100周年記念事業を展開いたします。なお、記念事業の詳細等の情報につきましては、成安造形大学のホームページ上で随時お知らせいたします。

記念事業の目的

学校法人京都成安学園のこれまでの100年間の軌跡を振り返り、改めて本法人の価値を再認識し、また新たな価値を生み出すとともに、学内外に向けて本法人の存在意義をアピールする機会とし、これからの新たな100年を創造するための起点とします。

記念事業の考え方

学園創立100周年記念事業は、学園創立90周年記念事業(平成22年度実施)との継続性を重視し、以下の点を記念事業策定の基本的な考え方とします。

- 1 中長期ビジョンを策定し、学園教職員が建学の精神や教育理念をもとに一体感をもって取り組むこと。
- 2 次代を担う教職員が中心となり、事業策定や実行に積極的に関わること。
- 3 建学の精神や教育理念、これまでの教育・研究実績などを、学外にも積極的に発信すること。
- 4 学園の外郭団体との連携強化を図ることと共に卒業生、卒園生とのつながりを深めること。

記念事業のテーマ

「Connect100」これまでの100年とこれからの100年 過去を意識し、未来を創造する。

記念事業の概要 記念整備事業

1 成安造形大学 クリエイティブキャンパス計画

成安造形大学における記念整備事業の基本的方向性は、学内環境整備を提唱し「キャンパスが美術館」を創設した学園創立90周年記念事業の延長線上で考えます。「クリエイティブキャンパス計画」とは、本学独自の手法により、芸術教育にふさわしいキャンパス作りを整備推進しようとするものであり、立地環境の良さを活かしながら、創造的な刺激に満ちあふれ、開放的に楽しく居心地の良い場所作りを試みる計画です。

この整備計画の概要としては、500人以上が収容可能な多目的ホールやギャラリー、テラス、学生会館などを備えた新棟の建設、大学エントランス付近の整備、様々な場所への作品設置などを予定しています。作品設置については、キャンパス整備の基本計画に沿って作品設置プランを学園内で募集し、寄せられたアイデアを活かしながら計画をとりまとめ整備を実行します。ユニークな屋外作品等の増設は、回遊式美術館としての「キャンパスが美術館」の付加価値を高めることとなり、これは90周年記念事業を継承的に発展させることに繋がります。またこの作品募集は記念イベントとしてのオールインナー参加型のお祭りの行事であり、卒業生や在学学生、及び学園関係者が共に作り上げるそのプロセスを大切にしたいと考えています。作品の設置には記念植樹的な意味合いも含まれることとなり、コミュニケーションや絆を深める機会となることを願っています。

この整備計画の中長期的な視点でのねらいは教育力強化であり、まずは在学生のためです。建学の精神・大学基本理念(教育理念)を実現するための人材育成における最重要キーワードは「創造性」ですが、クリエイティブであるためには、取り囲む空間が重要な要素となります。クリエイティブな空間が、クリエイティブな仕事を生むのです。楽しく刺激のある空間で4年間を過ごせば、斬新なアイデアを尊重する精神が育まれるはずで、クリエイティブな能力を育成するための最適な環境づくりを目指したいと考えています。

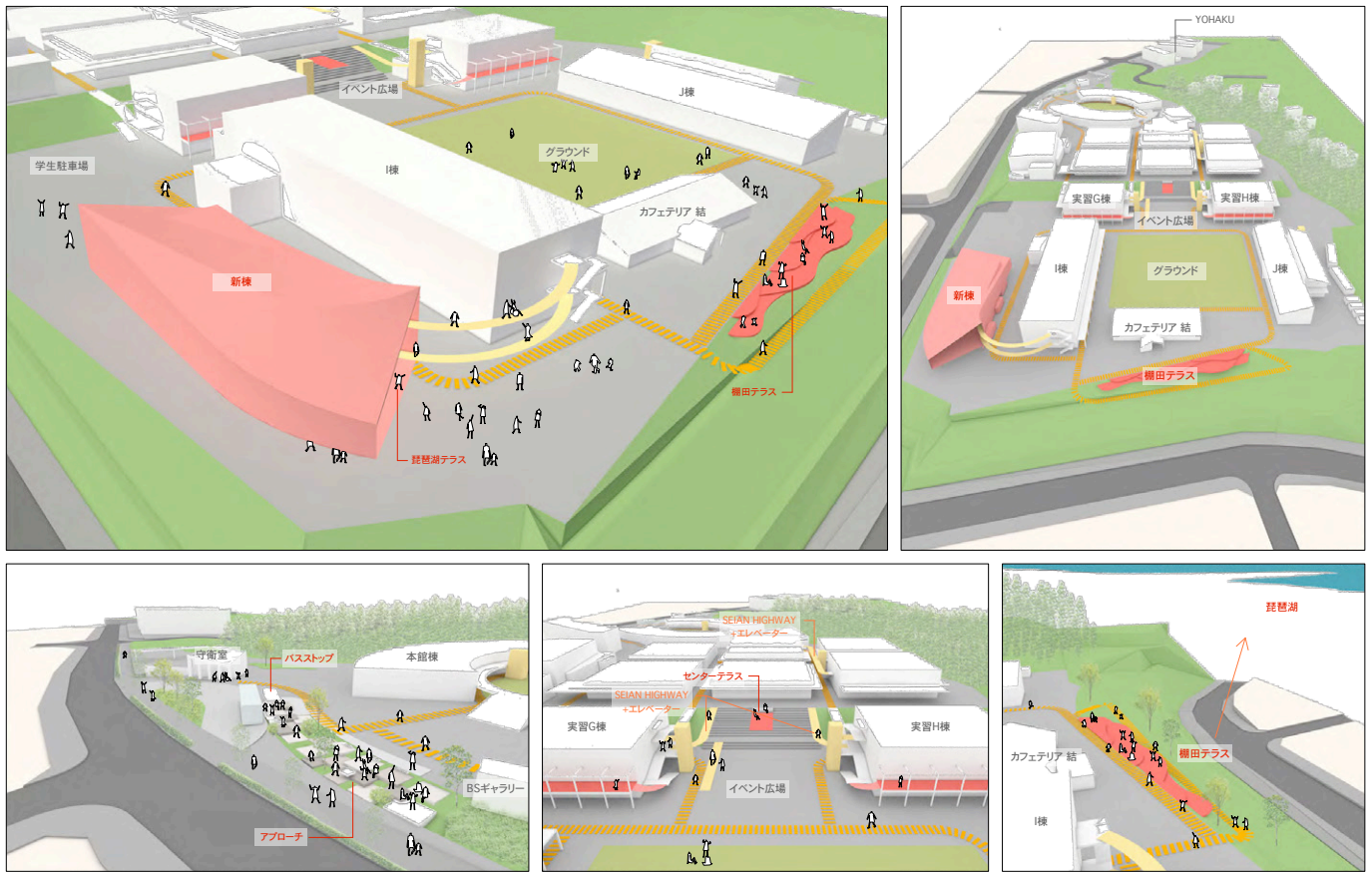
これは「個性化によるブランド戦略」の一環でもあります。環境整備と人材育成を有機的に結びつけ、キャンパスをクリエイティブ化することにより創造性豊かな人材を育成すると内外に示すことは、本学の教育的役割の明確化に資するものであると共に、本学が本学独自の手法によりその目的を推進するという決意の表明ともなります。結果として他大学とは異なる、存在感/世界観を示す事業とした

いと思います。

またこの事業は「ここで芸術の勉強がしたい」と高校生に思われるような環境づくりの推進でもあります。足を踏み入れたときの印象を良くし、ワクワク感のある空間をアピールすることにより、学びたい人々を惹き付け、引き止める効果が期待できます。その意味では本学学生専用アパートメントYOHAKUは良き先事例であると考えています。このような計画にご理解とご支援、そしてご参加をいただけますようお願い申し上げます。

2 成安幼稚園 園舎建替計画

成安幼稚園においては、より安全で快適な保育環境を実現することを目的として、園舎の建替計画を立案し、令和2年度に実施することとしています。具体的には、遊戯棟、第2保育棟、第3保育棟を撤去し、新たに園舎を建設します。新園舎は遊戯室(ホール)と3つの保育室、保健室、会議室、職員室、ラウンジ、ウッドデッキなどを備え、安全性と機能性を重視したものとする計画です。これにより、保育室が現行の9室から10室へと拡充、グラウンドも広くなります。

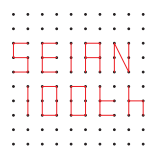


成安造形大学クリエイティブキャンパスイメージ
※クリエイティブキャンパス計画は変更することがあります。

記念ツールの作成

1 学園創立100周年ロゴマーク制作

成安造形大学 南 琢也教授の制作によるロゴマークです。



学校法人京都成安学園
創立100周年

2 学園歌再収録

学園歌の歌詞の一部の変更と移調を行い、新たに収録します。

3 記念冊子発行

学祖・瀬尾チカの生涯と教育にスポットを当てた記念冊子『学祖 瀬尾チカと京都成安学園の100年』(仮題)を編集・発行します。

寄付金募集

寄付金募集委員会を組織し、創立100周年記念事業のうち、成安造形大学及び成安幼稚園の整備事業に充当するため、令和2年4月から学園創立100周年記念事業寄付金を募集いたします。趣意書などにつきましては、記念事業総合パンフレットとともに後日、お届けいたします。ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記念行事・イベント

1 記念式典・レセプション

令和2年11月3日[火・祝]に、びわ湖大津プリンスホテルにおいて、学校法人京都成安学園創立100周年記念式典・レセプションを開催いたします。

2 ホームカミングデー

令和2年10月、成安造形大学同窓会の協力を得て、成安造形大学でホームカミングデーを開催します。

3 成安造形大学「キャンパスが美術館」記念展覧会

令和元年11月には100周年記念プレ展覧会(仮称)「Roots Routes Traveler (ルーツ・ルーツ・トラベラー)」展を、令和2年には春と秋に記念展覧会を開催いたします。

また、令和2年1月には、旧設置校である成安造形短期大学の同窓生が中心となって「第52回 かこう会」展を開催します。

4 成安幼稚園開園90周年記念事業

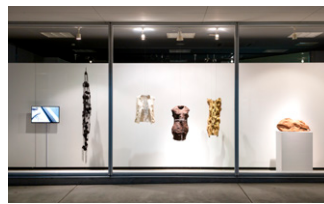
学園創立100年の今年度は、成安幼稚園開園90年の記念すべき年でもあります。成安幼稚園では、令和2年度に開園90周年を記念した事業を展開します。

2018秋の芸術月間セイアンアーツアテンション11「playing BODY player」

本展は、成安造形大学同窓会の協力を受け、「【キャンパスが美術館】」における大学と同窓会との連携事業の第1弾として開催されました。出品作家の《アキラボーイ(松田明さん)、菊池和晃さん、桑野聖子さん、瀧弘子さん、マツムラアヤコさん》はいずれも成安造形大学の卒業生で、卒業後もそれぞれの分野で制作を続け、活躍されている方々です。

展覧会タイトルの「playing BODY player」が示すように、本展は「身体」をテーマに据えた企画となっており、直接身体を使って制作された作品や、鑑賞者が身体を使って楽しむ作品などが展示されました。スクワットの動作を利用して描かれた絵画作品を壁一面に展示した菊池和晃さんや、動物の革を使用して身体的なフォルムの衣服を制作したマツムラアヤコさん。鑑賞者が画面の前でアクションすることで進行するゲーム作品を出品したアキラボーイさん。自分の姿を描いた鏡を展示空間に配置し、鑑賞者にライトで照らして見てもらうことで部屋中に作家の身体が浮かびあがる演出をした瀧弘子さん。桑野聖子さんは会期中ほぼ毎日会場に来て、日常の所作と踊りの境を探るコンテンポラリーダンスを披露しました。

近年AR・VR技術の進歩が目覚ましいですが、一方で改めて身体を使ったアナログな表現も見直されているように感じます。本展覧会の鑑賞を通して、作家や鑑賞者自身の身体性を考えるきっかけとなりました幸いです。



撮影 | オカモトアユミ、澤田 華

[2019 秋の芸術月間の情報]

京都成安学園創立100周年記念プレ展覧会 2019

秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション12「Roots Routes Traveler / ルーツ・ルーツ・トラベラー」

主催 | 成安造形大学・成安造形大学同窓会《大学と同窓会の連携事業》

会期 | 11月1日[金]-11月23日[土] 時間 | 11:00-17:00 休館 | 日・月曜日、11月16日[土]

会場 | 成安造形大学【キャンパスが美術館】入場無料 オープニングパーティー | 11月2日[土]

成安造形大学の設置者である京都成安学園は2020年に創立100周年を迎えます。学祖である瀬尾チカ先生は、まだ女性の社会進出が困難だった時代に、ものづくりを基本とした教育を行い、女性の自立を目指した成安裁縫学校を建学しました。創立から100年が経過した現在、私たちが暮らす社会は、瀬尾チカ先生が目指した社会のあり方に対して、どのように変わることができたのか。その現状を見つめ直し、未来を考えるために、今回のセイアンアーツアテンションでは「ルーツ」をテーマとした展覧会を開催いたします。また、本展は【キャンパスが美術館】における大学と同窓会との連携事業の第2弾となります。

附属近江学研究所

特別公開講座『日本の食とお茶—近江の食文化にからめて—』

ミホミュージアム館長熊倉功夫氏が講演

附属近江学研究所では、近江に潜在する文化資源を多角的に検証し、未来の新たな価値観を創出するため、第一線で活躍される様々な分野の講師を招聘して公開講座を重ねてきました。本年度は「近江の食文化」をテーマに企画をしています。4月27日[土]特別公開講座として、2013年「和食;日本人の伝統的な食文化」のユネスコ無形文化遺産登録にご尽力された熊倉功夫氏(MIHO MUSEUM 館長・国立民族学博物館 名誉教授)をお迎えし開催しました。

講演では、私たちにとって「和食」とは何かをお話いただきました。自然の中に存在する霊的なものと人との交信の中で「行事食」として根づく和食文化には、日本人のもつ移ろいゆく自然を尊重する姿、恵みに対する感謝の気持ちが現れていること。また、鎌倉初期から始まった茶の湯文化が生み出した「会席」の様式「一汁三菜」が、今も家庭料理として日々つくられていること。そして、家庭料理には季節の旬のものを食べ、食べる人のことを思いながらつくるといふ、食の風景として一番大切な姿があることを話されました。

後半、本研究所加藤賢治副所長より、4月初めに熊倉氏とともに大津市仰木地区へ訪れ、仰木のハレの食事を体験した様子をスライドで振り返り、熊倉氏からは納豆餅という滋賀の他の地域に見られない独特の食文化に驚いたエピソードなどが紹介されました。

最後に、近江には各地に家庭の中に郷土料理、和食の文化が生きていることはとても価値がある。ぜひ後世に引き継いでほしいと語られました。ほぼ満席の約150名の受講者から、大変満足度の高い感想をいただきました。



講師 | 熊倉功夫氏

月の輪自動車教習所ラッピングカーデザイン

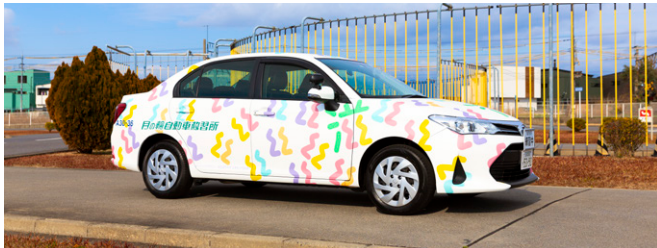
月の輪自動車教習所の教習車に施す外装デザインの制作依頼があり、女子大生をターゲットにした滋賀らしいデザインを学生から募集しました。選考の結果「ゲジナン」と呼ばれる滋賀のナンバープレートの「滋」の文字をモチーフにした作品が採用され、「クルマ」×「滋賀」でしか実現できないオリジナリティーの高いデザインの教習車が町なかを走っています。

取組期間 | 2018年7月-10月

連携団体 | 株式会社瀬田月輪自動車教習所

担当教員 | 教授 田中真一郎

参加学生 | イラストレーション領域、メディアデザイン領域、情報デザイン領域 11名



撮影 | 塩谷啓悟

近江文化 発見・発信事業「はっけん! 近江文化」プロジェクト

滋賀県が推進する「近江文化 発見・発信事業」に対して、学生が中心になって作家・司馬遼太郎氏の作品をおとして、今も息づく滋賀の魅力を発見発信するプロジェクト。著書『街道をゆく』等に登場する近江の地のフィールドワークやWebマッピング、司馬遼太郎氏が訪れた北小松地域で地元の人たちとふれあいなからワークショップを行い、学生視点で再発見した文化・歴史・風土・自然の魅力を冊子・動画・SNSなどで発信しています。2018年12月に東京で開催したフォーラム『はっけん! 学生が語る滋賀・近江の魅力』では、学生が近江の魅力についてプレゼンテーションやパフォーマンスを行いました。

取組期間 | 2018年8月-2019年3月

連携団体 | 滋賀県文化振興課

担当教員 | 非常勤講師 翠緯泰

参加学生 | 総合領域、メディアデザイン領域、情報デザイン領域 8名



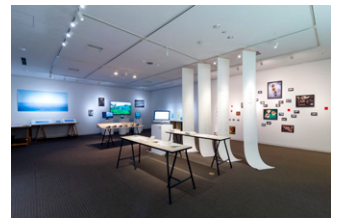
成安造形大学 卒業制作展2019

平成30年度の「卒業制作展2019」は、昨年に引き続き京都市美術館本館の改修工事に伴い、京都市美術館別館をはじめとした5会場に分散して開催しました。5領域12コース160名の学生たちが創意工夫を凝らした多種多様な作品を展示し、イオンシネマ京都桂川など新たな会場を含め、延べ入場者数は3,717人と賑わいを見せました。

会場	会期	
京都市美術館 別館	1月23日[木] -27日[日]	イラストレーション領域 (イラストレーションコース)
堀川御池ギャラリー	1月23日[木] -27日[日]	メディアデザイン領域 (写真、グラフィックデザイン、アニメーション・CG、映像・放送コース)
イオンシネマ京都桂川	2月8日[金] -10日[日]	メディアデザイン領域 (アニメーション・CG、映像・放送コース)
大津市歴史博物館	2月7日[木] -11日[月・休]	美術領域(日本画、洋画、現代アートコース) 総合領域(デザインプロデュースコース)
京都文化博物館	2月19日[火] -22日[金]	空間デザイン領域(プロダクトデザイン、 住環境デザイン、コスチュームデザインコース)
京都文化博物館 別館 ホール	2月21日[木]	空間デザイン領域 (コスチュームデザインコース)



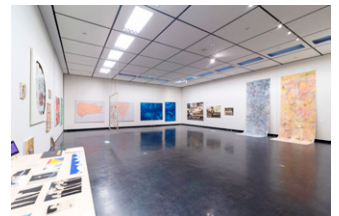
京都市美術館 別館



堀川御池ギャラリー



イオンシネマ京都桂川



大津市歴史博物館



京都文化博物館



京都文化博物館 別館ホール

附属近江学研究所主催公開講座のご案内

附属近江学研究所が主催する公開講座のうち、令和元年10月以降に開催する講座のご案内をいたします。お問い合わせは、近江学研究所(〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 Tel. 077-574-2118)まで。

連続講座「淡海の夢2019写生会」

『堅田・湖族の郷写生会』	
講師	永江弘之(本学教授・近江学研究所研究員)ほか、本学教員が参加予定
日時	10月26日[土]9:30-17:30 ※雨天中止[応募締切]10月11日[金]必着
定員	40名
会場	大津市堅田周辺

連続講座「近江のかたちを明日につなぐ」

『近江—挑戦のかたち—完全農業不使用栽培を通してみる、朝宮茶のちから—』	
講師	片木明氏(茶農家)・真下武久(本学准教授・近江学研究所研究員)
日時	11月9日[土]10:50-12:20 [応募締切]10月25日[金]必着
定員	100名

『近江—受け継ぐかたち—信楽勅旨、茶器をつくる—』	
講師	大西左朗氏(陶芸家)・石川亮(本学准教授・近江学研究所研究員)
日時	11月30日[土]10:50-12:20 [応募締切]11月15日[金]必着
定員	180名

※会場は成安造形大学。対象は中学生以上。

ごあいさつ

秋めいてきた今日この頃、同窓会会員の皆さまはいかにお過ごしでしょうか。いつも同窓会活動にご協力いただき本当にありがとうございます。第1期生の卒業から23年の月日が経ち、約5,000人の皆さんを同窓会にお迎えできたことは、本当に感慨深く、またこれほど嬉しいことはありません。

今年5月に、首都圏在住の1期生から4期生を中心とした有志たちで「東京成安会」と銘打って集う機会があり、遙々大阪から出席させていただきました。これまで10、15、20周年と同窓会を開催しましたが、首都圏在住の卒業生とはなかなか一同に会することができていませんでした。そうした中、今回約40名という限られたメンバーではありますが、とても懐かしい面々と会うことができました。大学や関西だけでなく、関東での同窓会開催も視野に入れ、これからもさらに同窓会の輪を広げていきたいと考えています。

来年は京都成安学園創立100周年——。

会員相互や母校の皆さんとの交流をとおして、にぎやかな同窓会にしたいと考え、ホームカミングデーの開催を予定しています。詳細が決まりましたらご案内いたしますので、ぜひ多くの卒業生にお集まりいただきたいと考えています。また、これからも魅力ある成安をめざして学園ではキャンパス内を充実させるべ

くプロジェクトを計画中です。皆様におかれましては、なお一層のご支援を賜りますようお願いいたします。最後に皆さまの益々のご活躍を心より応援いたします。

成安造形大学同窓会 会長 | 川満真也



令和元年度総会の様子

令和元年度 第1回役員会、総会を開催

6月22日〔土〕、本館棟026教室において令和元年度第1回役員会、ならびに総会を開催しました。役員会、総会には8議案が提出され、審議の後、総会にて承認をいただきました。特に、役員選定に合せて隔年で開催されていた総会のあり方について、様々な意見をふまえ、今後、必要に応じて開催する運びとなりました。総会単独の開催ではなく、他の行事ごととの併催など、気軽に出席していただける状況を模索していきます。

また大学との連携強化事業も、【キャンパスが美術館】の企画展共催をはじめ、新たに実現したものもあります。今後も引き続き大学との協議を重ね、内容の充実を図ってまいります。

令和元年度総会議案

- 第1号議案 | 平成30年度 事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成30年度 決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和元年度・令和2年度同窓会役員選定(案)
- 第4号議案 | 令和元年度 事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和元年度 予算(案)
- 第6号議案 | 今後の総会のあり方について
- 第7号議案 | 大学と同窓会の連携強化について
- 第8号議案 | 学園創立100周年記念事業について

令和元年度・2年度役員紹介

会長	川満真也	写真クラス(1997年卒)
副会長	草木貴照	芸術計画クラス(1997年卒)
	宇野君平	立体造形クラス(1998年卒)
	田部井勝彦	映像クラス(2002年卒)
監事	西川学歩	映像クラス(2000年卒)
	藤井俊治	洋画クラス(2006年卒)
委員	金剛地彩子	芸術計画クラス(1998年卒)
	吉田周平	写真クラス(2004年卒)
	明界要介	住環境デザインクラス(2005年卒)
	脇本慎也	洋画クラス(2005年卒)
	岡田美久	芸術計画クラス(2005年卒)
	大村大悟	彫刻クラス(2007年卒)
	磯部実樹	日本画クラス(2013年卒)
	佐藤雄亮	イラストレーションクラス(2013年卒)
	中南有佳梨	メディアデザイン領域(2014年卒)

同窓会と大学との連携強化事業について

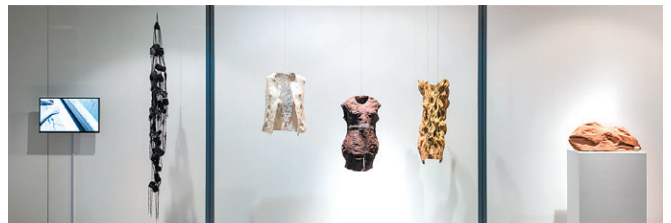
同窓会20周年記念事業をきっかけに、ホームカミングデーの共催、会員子女の学費免除制度の創設など、大学との連携強化を事業として実現してきました。今回、そのひとつとして「2018 秋の芸術月間 セイアンアーツアテンション 11 playing BODY player」展を昨秋、大学と共催しました。

かねてより【キャンパスが美術館】の企画展に多くの卒業生が出展してきた経緯もあり、卒業生の活動を在校生の刺激や糧に、そしてより多くの方々に卒業生の活躍を周知してもらえる機会になればと考えました。今後も展示会の共催を重ねていきますので、ぜひ【キャンパスが美術館】へ足をお運びください。

「playing BODY player」展、出展者からの報告

私は、身体の一部である皮膚を織物の技術を活かして造形表現をしています。明確に皮膚をテーマにしていますが、臓器として皮膚そのものを表現したいのではなく、頭の中で蓄積されたイメージを一枚の皮膚として表現するという、少し非現実的なものを作品にしたいと考えています。私の中で、衣服を纏うことと自分が想像する身体的なイメージを纏うことがリンクすることがあります。想像の中で出来上がったイメージと身体が影響しあい、成立することに興味があります。展示会に参加して沢山の方に作品を観ていただき、学生からは作品に関して制作方法や素材についてよく尋ねられました。作品が経糸と緯糸の組み合わせによる織物の構造で出来ていることや皮革を素材として織っていることを説明しましたが、織物を媒体に衣服の様な身体表現ができることに新鮮な驚きを感じている様に思えました。そのような反応を見て私自身の学生時代を思い出し、初心に戻った様な感覚になりました。

マツムラアヤコ(平成25年 テキスタイルアートクラス卒業)



木村要一元教授(74歳)が平成31年2月2日に、大岩剛一元教授(71歳)が平成31年4月28日にご逝去されたことを深い悲しみとともにご報告します。

私は未だかつてあんなにおしゃれで魅力的な人を見たことがない! その一言に尽きます。木村先生と出会った人は、何らかの影響を受けていた。美術のみならず彼のクラスの生徒なら必ずオールディーズの音楽を聴いている。学生時代は洗脳されているとみんな思っていたが、先生の人間性を否定する生徒は誰も居なかった。でも先生は確かに言葉では表せない絶大な何かを持っていた。成安短大を卒業後、「何でも経験すれば自分の財産になる」その言葉を信じて渡米した私は、スミソニアン博物館で様々な経験をしました。94年秋にマンハッタンで再会したのが、つい昨日の事の様に思えます。熱心に編入の話をし、成安造形大学3年次編入生として迎え入れてくれなかったら、私の美術への情熱は途中で消え失せてしまっていたかもしれません。あの頃、生徒だった私も数々の経験を経て教壇に立つ機会がありました。人に何かを伝えると言う事はとても難しく、うまく表現できない自分がもどかしくて先生の偉大さを再認識したことがあります。話術と言うのは才能である。知識の多さでは賅えないことがある。先生はその知識と経験の多さで才能に満ち溢れた人だったと思います。生徒になって29年、子育てに翻弄され、最期に先生にお会いできなかったことが悔やまれます。今でも「人間やる気になれば何でもできる」と言う先生の声が私には聞こえてきます。

堀尾純代(平成9年 芸術計画クラス卒業)



大岩先生は、1998年4月から2013年3月まで住環境デザインクラスで教鞭をとられました。先生は建築を建てる以前にまずその土地の持つ履歴や風土を知るフィールドワークが大切だと、野外授業やゼミ主催の合宿などを学生に企画させていました。フィールドから見えてくるモノから社会を読み解く眼差しを持つ大切さ、大量生産・大量消費の時代が終わり多様化した社会を生きる意味についてよく語られていました。

滋賀をこよなく愛し、附属近江学研究所の연구원(2008年-2012年、2013年-客員연구원)としての研究活動では滋賀県各地で生業を行なう近江の方々取材し、文化誌『近江学』への執筆等に尽力されていました。また一方で、2000年に「藁」と「スロー」をキーワードに滋賀の地でストローバイルハウスの研究を始められました。それは、2004年に学生と教職員、職人が協働して自力建設した大学内カフェテリア「結」の内装に見ることができます。退職後2016年に東京から滋賀へ転居され、蓬萊山の麓の琵琶湖を臨むストローバイルハウスのご自宅を建設。これから滋賀での活躍を望まれていたところでした。先生は面倒見が良く、多くの卒業生が、卒業してからも何度となく先生の下に集まることがありました。みんなに囲まれて笑っている姿が目には浮かびます。先生、たくさんのご指導ありがとうございました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

大原 歩(旧姓:蔭山)(平成12年 住環境デザインクラス卒業)



グループ展報告

今回の展覧会では、新作を中心に大小合わせて30点ほどグルーガン(エチレン酢酸ビニル、EVA)を使った作品を展示しました。私は大学の頃からグルーガンを使って制作しています。ファッションデザインコースで学んでいたので衣服の形をした作品が多いですが、形にこだわらず絵画なども制作しています。小さなパーツを作り、それを増殖させていくことで人体や空間を被うほどの大きさの作品になります。この制作スタイルは、大学2年生の授業の課題で「点」「線」「面」のそれぞれをモチーフにした作品作りをしたことがきっかけになりました。点は集まると線になり、やがて面になるというのはごく当たり前のことで面白味のないことかもしれませんが、私は課題を経てそのことを実感すると共にその様子にとっても惹かれました。これからもグルーガンを使った作品作りをする予定です。

谷藤百音(平成29年 空間デザイン領域卒業)

「Pieces 2019」展

会期 | 平成31年2月12日-17日 会場 | KUNST ARZT / 京都
出展者 | 谷藤百音、前川和香(コーディネーター)



卒業記念品の贈呈

平成30年度の卒業記念品として、学生会と共同で TENT 1 張を大学へ寄贈しました。卒業生代表から岡田修二学長に記念品の目録が手渡されました。今後は響心祭などのイベントで活躍の予定です。



短信

各種申請用紙、会報のバックナンバーについて

成安造形大学同窓会では、グループ展やクラス会の開催に対する支援制度を設けています。制度の詳細、申請用紙のダウンロードは、大学のWebサイト (<http://www.seian.ac.jp/graduate/kaitsuburi/>) でご確認ください。会報のバックナンバーも閲覧できますので、併せてご利用ください。お名前やおところの変更の際は、「会員氏名・住所変更届」で連絡をお願いいたします。

住所に関するお問い合わせについて

会員の住所などのお問い合わせについては、ご本人の了解のもとでお教えしています。お問い合わせの際に、郵送物の送付状(宛先の下に記載)にある会員番号にて本人確認をさせていただきます。

会長あいさつ

4月、日本画を専攻する娘が4年生となりよいよ最後の年になった本年度、教育後援会会長をお引き受けすることになりました。本会役員として参加しましたこの3年間、大学が学生にどのような教育や支援を实践され、また様々なご苦労や葛藤がおありだったかを知ることができました。

その中で、これまでの美術大学ならではの専門分野を掘り下げる教育のみならず、「社会と芸術をどのようにつなげていくのか」といった課題を学生とともに取り組むカリキュラムなどに素晴らしい可能性を感じました。

せっかく好きなことを見つけ縁あって入学しましたので、学生一人ひとりが自分の個性と創造性を深めるとともに、生涯を通じて芸術にかかわり続ける「種」をぜひ見つけられますよう、大学の後方より支援していければと思います。

会員皆様におかれましては、ご意見を頂戴したり様々な行事に少しでもご参加いただき、学生達や大学への支援を盛り立てていただきますよう、どうぞご協力とご支援の程よろしくお願い申し上げます。



令和元年度 教育後援会
会長 | 北野千鶴

令和元年度 総会報告



総会

成安造形大学教育後援会の令和元年度総会を、令和元年6月29日[土]に成安造形大学生涯学習センターにおいて開催しました。

総会には、岡田修二学長にご出席いただき、平成30年度事業報告(案)、令和元年度役員・監事選出(案)、令和元年度事業計画(案)など計5議案が付議され、一部修正のうえ、役員会提案とおり承認されました。詳細については、別刷版「成安造形大学教育後援会 令和元年度総会報告」をご覧ください。当日は、総会に先立って第1回保護者のための就職セミナーを開催。総会後は、会場をカフェテリア「結」に移して、懇談・懇親会を開催しました。懇談・懇親会には成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の役員にも参加していただきました。

令和元年度 総会議案

- 第1号議案 | 平成30年度事業報告(案)
- 第2号議案 | 平成30年度決算報告(案)
- 第3号議案 | 令和元年度役員・監事選出(案)
- 第4号議案 | 令和元年度事業計画(案)
- 第5号議案 | 令和元年度予算(案)

令和元年度 役員・監事

会長	北野千鶴	美術領域 4年
副会長	入江雅子	空間デザイン領域 4年
	齋藤香美	イラストレーション領域 3年
	王海艶	イラストレーション領域 2年
庶務	松下美穂子	総合領域 3年
	工藤幸子	空間デザイン領域 3年
	長野寿子	イラストレーション領域 1年
会計	金井麻由子	空間デザイン領域 2年
	深尾貴美子	空間デザイン領域 1年
監事	島崎祥子	メディアデザイン領域 4年
	村澤泰雄	空間デザイン領域 3年

平成30年度 事業報告



11月就職セミナー



1月就職セミナー

平成30年度は、教育懇談会(個別面談)3回、保護者のための就職セミナー2回を開催いたしました。

第1回教育懇談会

第1回教育懇談会は、平成30年6月9日[土]に平成30年度総会にあわせて、成安造形大学にて開催しました。個別面談の申込は29組39名でした。

第2回教育懇談会・第1回保護者のための就職セミナー

平成30年11月10日[土]に大学にて開催しました。午前中の保護者のための就職セミナーは58名の出席で、竜田和男 キャリアサポートセンター事務課長、株式会社学情 学校企画部 副部長 岩本和彦氏の講演がありました。昼食交流会を挟んで午後に行われた教育懇談会(個別面談)は、43組58名の申込があり、うち交通費の補助対象は25組でした。

また、同日開催されていた成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会平成30年度生涯学習講座「版画(シルクスクリン)体験」で、シルクスクリン・ワークショップを実施し、15名の方にトートバッグを製作していただきました。

第3回教育懇談会・第2回保護者のための就職セミナー

京都市美術館別館・堀川御池ギャラリーでの卒業制作展の最終日である平成31年1月27日[日]に、JR京都駅前のキャンパスプラザ京都にて開催しました。個別面談の申込は14組19名。岡田修二学長より、大学の現況を説明していただいた後、濱中倫秀 キャリアサポートセンター長より就職状況の報告、卒業予定の4年生3名の就職活動の体験談、4年生と濱中先生のパネルディスカッションが行われました。出席者は32名でした。

その後の懇談懇親会には教育職員にも多数参加いただき、会員との熱心な意見交換や相談が行われました。全プログラムの終了後、希望者は卒業制作展会場へ見学に向かいました。

学生の活動に対する支援

教育後援会では大学に在籍中の学生が展覧会(個展・グループ展)を開催するにあたり経費を補助する制度があります。平成30年度の申請は以下の通りです。

平成30年度 学生支援行事(展覧会)補助金

NO.	展覧会名	開催期間	代表者	領域	学年	開催会場名	所在地	参加人数	来場者数
1	Inside Theater	平成30年4月24日-4月29日	堀あすか	メディアデザイン	4年	MEDIA SHOP gallery	京都府京都市	2名	140名
2	記憶の「 」	平成30年4月24日-4月29日	山下真瀬	総合	3年	ユアーツギャラリー	大阪府大阪市	3名	56名
3	二人展 歩む道	平成30年4月29日-5月4日	山田紗菜	メディアデザイン	3年	ALC Library & Gallery	京都府京都市	2名	32名
4	ふふふ展	平成30年8月5日-8月26日	池田笑花	イラストレーション	2年	ギャラリー喫茶おとくら	滋賀県彦根市	1名	36名
5	四季展	平成30年8月22日-28日	西川愛実	イラストレーション	3年	ギャラリー北大路	京都府京都市	10名	40名
6	高嶺の花	平成30年9月25日-9月29日	堀あすか	メディアデザイン	4年	成安造形大学 バスストップギャラリー	滋賀県大津市	3名	-
7	すすすす展	平成30年11月13日-11月18日	竹市 薫	美術	3年	ギャラリー知	京都府京都市	4名	92名
8	・・・展	平成31年1月5日-1月10日	山田優衣	美術	3年	堀川御池ギャラリー(ギャラリーABC)	京都府京都市	25名	222名
9	わたしはアイドル	平成31年1月22日-1月27日	柿本百合香	美術	4年	KUNST ARZT	京都府京都市	1名	161名
10	旅する犬	平成31年2月26日-3月3日	吉良加奈子	美術	4年	KUNST ARZT	京都府京都市	1名	162名
11	灰、さらさらと風に舞い その手には代替品	平成31年2月23日-2月27日	山田紗菜	メディアデザイン	3年	ギャラリーQ	滋賀県大津市	1名	35名
12	"I'm so happy"	平成31年2月26日-3月3日	宮地珠音	美術	4年	ギャラリーアトとペーじ唯心	京都府京都市	1名	120名

平成30年度卒業式・卒業記念パーティ

平成30年度卒業証書・学位記授与式が平成31年3月8日[金]琵琶湖ホテルにて挙行され、宮地久子本会前会長をはじめ、多くの来賓の方にご臨席いただきました。岡田修二学長より、第23期生150名に卒業証書及び学位記が、研究生5名に修了証明書が授与されました。卒業式に引き続いて行われた学生表彰では、卒業制作展の優秀賞15名、奨励賞12名、佳作5名の受賞者が読み上げられ、学長から代表者の堀口和行さん(空間デザイン領域4年生)に表彰状が授与されました。

卒業式・学生表彰後、同ホテルにて卒業記念パーティが開催され、宮地久子前会長が本会を代表して挨拶を行いました。



卒業記念パーティー

平成31年度入学式

平成31年度の入学式が平成31年4月1日[月]午後1時から成安体育館にて挙行されました。岡田修二学長より、新入生235名、3年次編入生10名、研究生1名の入学が許可されると同時に、本会も新入会員をお迎えすることになりました。入学式後に行われた保護者ガイダンスでは、本会の役員と事務局による本会事業に関する説明、学生生活、キャリアサポートの取り組みに関する説明を行いました。

教育後援会HPのご案内



本会の情報はホームページでもご覧いただけます。
<http://kyoikukoen.scian.ac.jp/>
 「成安造形大学教育後援会」で検索してください。

キャリアサポートセンターからの報告とお知らせ

平成30年度(平成31年3月)卒業生の進路状況

卒業 者数	就職				進学	その他
	希望 者数	就職 者数	就職希望者数に 対する就職率	卒業生数 に対する就職率		
154人	127人	116人	91%	75%	8人	30人

注1. 卒業生数には、平成30年9月卒業生4人を含む。

注2. その他は一時的な仕事に就いた者(雇用期間1年未満または短時間勤務の者)。

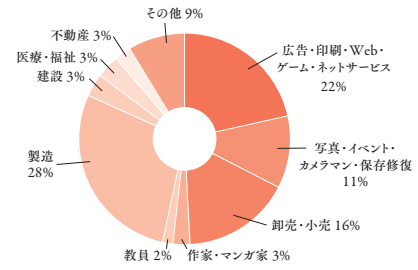
就職・進学準備中など。

平成29年度卒、平成30年度卒ともに企業の採用意欲は旺盛で就職活動は学生優位の「売り手市場」であったといわれていました。本学では3年生の秋以降、入学時からのキャリア教育の礎の上に、「就活サポート講座」、「企業セミナー」など実践的な講座や必要に応じて個人面談を繰り返し、就職活動をサポートしてきました。その結果、就職希望者に対する就職率は91%(前年度88%)となり、前年を上回ることができました。

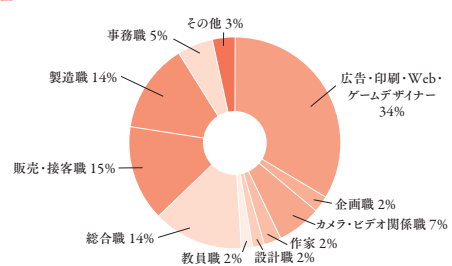
4年生の就職状況

今年度4年生の就職状況は、令和元年7月31日現在、内定を得た学生は59人であり、昨年度同時期より厳しい状況にあります。学生の動きとしては4月から6月中旬までは活発に就職活動を行っていますが、6月中旬を過ぎると一旦その動きが止まってしまう傾向にあります。キャリアサポートセンターとしては、就職希望でありながらあまり動いていない学生に対し、昨年より前倒して6月にキャリアガイダンスを開催し、夏休み期間中の就職活動の重要性と動き方を周知しました。また、9月以降も種々の情報の発信や個別面談などにより、学生の希望に沿ったキャリア支援を行います。

就職者の業種



就職者の職種



保護者の皆様へ

キャリアサポートセンターは、「学生一人ひとりが、芸術を通じて自らの価値に気づき、物事の本質を捉える力を養い、自立(自律)した社会人としての生き方、働き方を実現できる人づくり」をポリシーにしています。学年ごとに到達目標をおいたキャリア科目は正課科目として体系的にプログラムしています。学生個々が自身の目標を明確にし、進路に向けての意識や姿勢、創造的思考力、実践的なスキルと知識を身に付けるよう取り組んでいます。就職活動はまだまだ先のことだと思いがちですが、年々就職活動の動きが前倒しの傾向にあり、早い時期からの取り組みは重要です。ご家庭でも是非、キャリアサポートセンターの取り組みに対し、積極的な利用を呼び掛けていただくようお願いいたします。

令和元(平成31)年度 総会報告

成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会の令和元(平成31)年度(通算第7回)総会を、令和元年6月29日[土]に、成安造形大学において開催しました。総会では、平成30年度事業報告・会計報告案、平成31年度事業計画・予算案、役員追加選出の計5議案が提案され、役員会の提案とお承認されました。詳細につきましては、別刷版「成安造形大学教育後援会OBOG会さざなみ会 令和元(平成31)年度 第7回総会報告」をご覧ください。



平成30年度・31年度 役員

※教育後援会での最終役職名

会長	中村俊策	平成23年度 会長
副会長	山本昌和	平成16年度 副会長
	宮武昌三	平成24年度 会長
幹事	宮地久子	平成30年度 会長
	吉田肇	平成25年度 会長
	渡辺繁	平成29年度 会長
庶務会計	山岡正幸	平成19年度 会長
	大家源代	平成23年度 副会長
監事	田中信行	平成26年度 会長
	熊倉剛	平成28年度 会長

研修旅行

「歴史とロマンの街 半田散策とINAXライブミュージアム見学」

平成29年度は残念ながら台風でやむなく中止となりましたが、平成30年度は青空に恵まれ、良き晩秋の一日を過ごせました。

11月25日[日] 参加者32名

[訪問先]

MIZKAN MUSEUM | 酔について学びました

国盛 酒の文化館 | 試飲できて幸せだ!

運河の街並み散策 | 最高の秋晴れ

INAX ライブミュージアム | タイル絵付けでモノづくりの心を体験



「令和元年度研修旅行」のご案内

今回は京都府北部の宮津・舞鶴方面での研修を計画しています。詳しくは、ご案内状を同封していますのでご覧ください。皆様のご参加をお待ちしております。

生涯学習講座

シルクスクリーンプリントを楽しむ

本会会員向け生涯学習講座として、成安造形大学版画ラボで勤務されているスタッフの方を講師に迎え、ワークショップ「シルクスクリーンプリントを楽しむ」を同大学版画ラボで開催いたしました。参加者は、用意された絵柄だけでなく、自ら考えたデザインを版画の技法であるシルクスクリーンを用いて、トートバッグなどにプリントし、オリジナル作品を制作しました。出来上がったトートバッグなどは、お土産として、お持ち帰りいただきました。なお、同講座当日は、教育後援会主催の教育懇談会も開催されていたため、同懇談会に参加されていた教育後援会会員の方にも参加いただけるように、短時間での体験講座を併せて実施し、たくさんの方に参加いただきました。

日時 | 平成30年11月10日[土] 13:00 - 16:00

会場 | 成安造形大学 版画ラボ

参加者 | さざなみ会会員 7名(ご家族含む)、教育後援会会員 8名



響心祭(大学祭)の模擬店

本会として、平成30年度の響心祭に模擬店を出店予定でしたが、残念ながら台風のため中止となりました。また、令和元年度も10月13日[日]・14日[月・祝]に模擬店で参加します。今年も、さざなみ会オリジナルTシャツを着て、響心祭をより一層盛り上げていきます。なお、当日、お手伝いして頂ける方を募集します。お手伝いいただいた方には、さざなみ会オリジナルTシャツをプレゼントいたします。詳細は、さざなみ会事務局までお問い合わせください。

短信

附属図書館の利用について

本会会員は、研究・調査・学習が目的であれば、成安造形大学附属図書館を利用することができます。詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属図書館までお問い合わせください。※利用には登録手続きが必要です。最初に来館される際に、ご住所記載の身分証明書(運転免許証)などをご持参ください。

近江学フォーラム

成安造形大学附属近江学研究所が運営する近江学フォーラム。本会会員は年会費3,000円(通常5,000円)の優遇制度が適用されます。近江(滋賀県)が持つ豊かな自然や歴史、文化に対して関心をお持ちの方、ご自身の知識・見聞をさらに深めたいとお考えの方は、この機会に是非ご入会ください。

詳しくは、大学のwebサイトをご覧ください。附属近江学研究所[Tel 077-574-2118(直通)]までお問い合わせください。

令和元年度 第8回総会報告

京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会の令和元年度第8回総会を、令和元年6月14日[金]にキャンパスプラザ京都5階 第3演習室において開催いたしました。総会では、平成30年度事業報告案、平成30年度決算報告案、令和元年度(平成31年度)事業計画案など5議案が提案され、審議の結果、いずれも役員会提案とおり承認されました。総会議案の詳細につきましては、別刷版「京都成安学園役員・教職員同窓会聚英会 令和元年度 第8回総会報告」をご覧ください。

令和元年度 第8回 総会議案

- 第1号議案 | 平成30年度 事業報告案
- 第2号議案 | 平成30年度 決算報告案
- 第3号議案 | 平成30年度 監査報告案
- 第4号議案 | 令和元年度(平成31年度) 事業計画案
- 第5号議案 | 令和元年度(平成31年度) 予算案



会員親睦行事のご報告

令和元年6月14日[金]に会員親睦行事を開催しました。従来は夏に開催していた会員親睦行事でしたが、本年度は第8回総会開催日に設定。総会終了後の午後6時30分から会場を京都市中京区木屋町にある「河久」に移して開催しました。昨年度と同じ会場です。事務局を含めて16人の参加があり、親睦を深めました。



平成31年度 新入会員のご紹介

京都成安学園を退任・退職された次の方々を、会員として新たにお迎えしました。蓑輪淳子氏(成安造形大学 事務職員)、覚永導孝氏(成安造形大学 事務職員)、中澤みや子氏(成安幼稚園 事務職員)、藤田裕美氏(成安幼稚園 教諭)、小林真井子氏(成安幼稚園 教諭)、大嶋靖子氏(成安造形大学 准教授)、澁谷亮氏(成安造形大学 准教授)、岡本里栄氏(成安造形大学 助手)、井戸田郁也氏(成安造形大学 助手)

本会役員の学園評議員・特別顧問就任について

平成31年4月1日付で、花山智久会長が学校法人京都成安学園評議員に就任(重任)いたしました。任期は、令和4年3月31日までの3年間です。平成31年4月1日付で、草木輝子副会長と植田耕治名誉顧問が学校法人京都成安学園特別顧問に就任(重任)いたしました。任期は、令和2年3月31日までの1年間です。

学園創立100周年記念事業への協力

本会では、第8回総会において、令和2年度に記念式典等の記念事業が予定されている「学校法人京都成安学園創立100周年記念事業」に全面的に協力することを決議いたしました。総会では、学校法人京都成安学園から記念式典・レセプションの企画・運営、寄付金募集事業に対する協力依頼がありました。会員の皆様方には、ご理解とご協力の程何卒よろしくお願い申し上げます。

本会へのご寄付のお礼とお願い

本会は会費制を採用していないため独自の財源がなく、本会の目的に沿った活動が困難になっています。そのため、平成27年度から寄付金を募集いたしております。平成30年度は、34,000円のご寄付を頂きました。厚く御礼申し上げます。本会では、第8回総会において、広く会員等に対し本会の活動資金に充てることを目的として、引き続き寄付金を募ることとなりました。つきましては、寄付の趣意書と振込用紙を同封いたしておりますので、ご協力下さいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

寄付金募集要項

- 寄付金額 | 1口1,000円 ※口数の指定はありません。
- 寄付方法 | 最寄りの郵便局の窓口またはATMから、会報に同封しております「払込取扱票」にてご入金をお願いいたします。誠に恐れ入りますが、振込手数料(料金)は、会員にてご負担ください。
- その他 | 払込取扱票の「振替振込請求書兼受領証」をもって、本会の領収証に代えさせていただきます。なお、この寄付金には税法上の優遇措置はありません。ご不明な点は、本会事務局までご照会ください。

研 義 治 遺 作 展

本会の設立発起人のおひとりで、成安女子中学校校長や学園の理事などを歴任され、平成30年2月17日にお亡くなりになった研義治先生の遺作展が、平成31年1月22日から27日までの会期で、ギャリエヤマタ1号館(京都市中京区寺町通三条上る西側)で開催されました。展覧会は、研代志子氏が主催され、本会の溝辺行雄副会長などが実行委員をつとめられました。本会では、主催者、実行委員と連携し、役員・会員・事務局合わせて16人が参加して、初日に会場にてオープニングパーティを開催。研先生のご友人、教え子なども加わり、力強いタッチの先生の作品を拝見しながら、思い出話に花を咲かせました。



おくやみ

平成30年7月23日に元成安造形短期大学教授の柳新也先生、平成31年2月2日に元成安造形短期大学教授・元成安造形大学教授の木村要一先生、平成31年4月28日に元成安造形大学教授の大岩剛一先生がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

平成30年度事業報告、令和元年度(平成31年度)事業計画等について

本会は、平成30年10月23日[火]に成安造形大学(滋賀県大津市仰木の里東四丁目3番1号)において役員会を開催し、本会規程に基づいて次のとおり執行代理人を選任しました。

執行代理人選任案

敬称略

中村憲子	成安造形短期大学同窓会京の会 会長
武藤晶子	成安造形短期大学同窓会京の会 役員
中村久美子	成安造形短期大学同窓会京の会 役員
中村幸代	成安造形短期大学同窓会京の会 役員
西村祐子	成安造形短期大学同窓会京の会 会計監査
畠山義隆	学校法人京都成安学園 理事

※執行代理人の任期 | 平成31年1月1日から(任期不定)

本会は、平成31年4月23日[火]に成安造形大学において執行代理人による会議を開き、慎重に審議した結果、平成30年度事業報告、平成30年度会計決算報告、平成30年度会計監査報告、令和元年度(平成31年度)事業計画及び令和元年度(平成31年度)予算を決定しました。今年度の事業計画としては、本会会報第72号を発行することと第2回会員親睦行事(日帰りバスツアー)を開催することが決まりました。なお、詳細につきましては、別刷版もしくはホームページをご覧ください。

執行代理人会議 議案

- 第1号議案 | 平成30年度 事業報告案
- 第2号議案 | 平成30年度 会計決算報告案
- 第3号議案 | 平成30年度 会計監査報告案
- 第4号議案 | 令和元年度(平成31年度)事業計画案
- 第5号議案 | 令和元年度(平成31年度)予算案

第1回 会員親睦行事のご報告

平成30年10月19日[金]に第1回 会員親睦行事「芸術の秋? 食欲の秋? 大塚国際美術館 日帰りバスツアー」を開催、大塚国際美術館(徳島県鳴門市)を訪問しました。募集定員いっぱいの27人を乗せた貸切観光バスは、定刻の午前9時に京都駅八条口観光バス乗降場を出発。明石海峡大橋を疾走して陽光きらめく瀬戸内海をひとまわし。お昼前には南あわじ市にある淡路島うずしお温泉 観光旅館「うめ丸」に到着し昼食。食欲の秋を彩る見事な鯛料理に舌鼓を打ちつつ、会員同士の親睦を深めました。再びバスに乗り込み、午後1時過ぎに出発。今度は鳴門の渦潮をはるか下に見下ろしながら大鳴門橋を渡り、20分ほどで目的地である徳島県鳴門市の大塚国際美術館に到着。ここ大塚国際美術館は、常設展示面積約3万平方メートル、鑑賞ルート約4キロメートルという、国内最大規模を誇る世界で類を見ない、陶板名画美術館。世界25か国、190余りの美術館が所蔵する古代から現代までの西洋名画1,000余点を原寸大で陶板の上に忠実に再現しています。ここでは完全自由行動で、出発時間の午後4時まで、思い思いのスタイルで芸術の秋を堪能しました。なかでも圧巻だったのは、シスターナ礼拝堂の展示洋画と壁画、そしてレオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の晩餐」。陶板とはいえ、その迫力に圧倒されました。

帰りは、淡路島にある淡路サービスエリアでお土産の買い物を楽しみ、全員無事に出発地の京都駅八条口に帰ってきました。楽しい思い出を胸に、そして、いっぱいのお土産を手に、帰途につきました。



第2回会員親睦行事のご案内

第2回会員親睦行事(貸切大型観光バスによる日帰りバスツアー)を、令和元年10月18日[金]に開催いたします。

今年は、元号が平成から令和に改元されたことを記念し、三重県の伊勢神宮及び周辺地域を訪れます。募集定員は45人(先着順)、参加費は6,000円です。詳しくは、ホームページをご覧ください。

各種証明書の発行について

成安造形短期大学(前身の成安女子短期大学等を含む)卒業生の卒業証明書や成績証明書など各種証明書のお申し込み先は次のとおりです。

大阪成蹊大学 教務部 証明書係 | 〒533-0007 大阪市東淀川区相川3-10-62
Tel 06-6829-2538 ※京の会本部と事務局は学校法人京都成安学園(滋賀県大津市仰木の里東4-3-1 成安造形大学内)にあり、事務局は法人本部が担当しています。

平成31年度 入園式

4月11日[木]午前10時より本園遊戯棟ホールにて入園式を挙げていただきました。今年度は67名が入園し、家庭から離れ社会への第一歩を踏み出しました。初めての集団生活、園児一人ひとりが安心して過ごせるよう環境を整え、安全に保育教育を行っていききたいと思います。



ドローン撮影

2月25日[月]園庭でドローンによる空からの外観撮影を行いました。昭和5(1930)年に京都市上京区相国寺北門前町に成安幼稚園を設置し、昭和50(1975)年より向日市の地で今日まで保育教育に動んできました。令和2年(2020)年に園舎の一部建て替えを行うため、現在の状況を記録に残す目的で今回の撮影を実施いたしました。ドローンを追いかけて園庭を駆け回る園児たち、初めてのドローン撮影に大興奮の様子でした。



大学へ園外保育

成安造形大学へ園外保育を実施しました。雨天のため二度も延期となり、待ちに待った園外保育。電車やバスの乗り継ぎはもちろんのこと、広々とした開放的な大学のキャンパスやグラウンドから見える景色、触れて楽しむことが出来る作品に大喜びの園児たちです。中でも阪東勲先生の作品展「まちのポーカージェイス」



鑑賞は、園児たちの心に残る体験となりました。

作品に駆け寄り、思い思い感じたことを先生に話す園児の表情は生き生きとしていました。阪東先生をはじめ、沢山の関係の方々にご支援いただき貴重な経験となりました。



ご寄付のお願い

京都成安学園では、「教育振興」「同窓会奨学基金」「近江学研究所」及び「キャンパスが美術館」への支援を目的として、本学園の縁のある方々に広くご寄付をお願いいたしております。皆様方のご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

お申し込み・払い込み方法

同封いたしております「払込取扱票」で最寄りの郵便局からお振り込みをお願いいたします。また、手続きが便利な本学webサイトwww.seian.ac.jpからのクレジットカードによるご寄付も可能です。本学webサイトの最下部にある「募金について」からお申し込みください。法人からのご寄付についてもお受けいたしますので、事務局までご照会ください。

※webサイトからのお申し込みは、令和2年2月1日～3月31日までの間、経理処理の関係上お取り扱いできません。誠に申し訳ございませんが、詳細は、事務局までご照会ください。

寄付金の種類と口数

個人1口5,000円

法人1口10,000円

※1口未満のご寄付もありがたくお受けいたします。

寄付金の税法上の優遇措置

京都成安学園は、文部科学大臣から寄付金の募集に関して「特定公益増進法人であることの証明書」及び「税額控除に係る証明書」の交付を受けています。ご寄付いただきました金額は、税法上の優遇措置を受けることができます。

ご寄付への返礼

1口以上のご寄付を賜りました皆様に、西久松吉雄名誉教授、高田学准教授による本学園オリジナル筆箋をご送付いたします。

【お問い合わせ先】

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

成安造形大学 総務部総務課

Tel. 077-574-2111(代表)

Fax. 077-574-2120

E-mail. soumu@seian.ac.jp

平成30年度 寄付者顕彰

寄付者の皆様への感謝の気持ちを込めて、顕彰を行います。

ご寄付をいただいた皆様のご厚志に感謝し、ご芳名を京都成安学園 学園報誌面に掲載させていただきます。

寄付者ご芳名

植田耕治様／大野俊明様／景山邦泰様／草木輝子様／南元昭治様

古本募金(きしゃぼん)による寄付者ご芳名

饗場健太郎様／田島美穂様／辻本佑馬様／能登宏之様／女木千春様

(いずれも五十音順・掲載許可をいただいた方のみ掲載)

※古本募金(きしゃぼん)へのご支援もよろしくお受けいたします。

学園通信

役員・評議員・教職員 異動等

平成30年度 教職員 退職(平成31年3月31日付)

覚永導孝氏(大学 専任事務職員)

養輪淳子氏(大学 専任事務職員)

中澤みや子氏(幼稚園 専任事務職員)

藤田裕美氏(幼稚園 専任教育職員)

小林真井子氏(幼稚園 専任教育職員)

大嶋靖子氏(大学 任期制特別任用教育職員 教授)

澁谷 亮氏(大学 任期制特別任用教育職員 准教授)

井戸田郁也氏(大学 任期制助手)

岡本里栄氏(大学 任期制助手)

益岡裕子氏(大学 任期制助手)

平成31年度 教職員 新規採用(平成31年4月1日付)

馬場晋作(大学 専任教育職員 准教授)

森田 健(大学 専任教育職員 准教授)

石田結奈(幼稚園 専任教育職員)

勢井千裕(幼稚園 専任教育職員)

黄 倩雯(大学 専任事務職員)

田中真吾(大学 専任事務職員)

益岡裕子(大学 技能職員)

森垣優輝(大学 技能職員)

塩谷道次(大学 任期制特別任用教育職員 教授)

鮫島由衣(大学 任期制助手)

須崎喜也(大学 任期制助手)

水野勝規(大学 任期制助手)

奥谷文香(幼稚園 常勤講師)

澤井麻里奈(幼稚園 常勤講師)

庄司 綾(幼稚園 常勤講師)

松下美智子(幼稚園 常勤講師)

平成31(令和元)年度 昇任・昇格

島先京一(大学 専任教育職員 教授 平成31年4月1日付)

内田麻由子(幼稚園 専任教育職員 教頭 平成31年4月1日付)

土井もゆ(大学 専任事務職員 学生支援部 教学課課長補佐 令和元年6月1日付)



永年勤続表彰 令和元年度表彰者(表彰式 令和元年5月30日)

〔勤続10年表彰〕

岸田 保(大学 准教授)

安井 誠(大学 企画部企画課長)



京都成安学園 特別顧問

平成31年4月1日付で、京都成安学園の特別顧問に、植田耕治氏(元理事・元京都成安中学校長、京都成安高等学校長)、草木輝子氏(元成安幼稚園長)、大野俊明氏(成安造形大学名誉教授)、牛尾郁夫氏(元理事・前成安造形大学学長)、佐伯チズ氏(前成安造形大学客員教授)の5名を再任いたしました。任期は、令和2年3月31日までの1年間です。

京都成安学園 役員

平成31年4月1日付で、山下英利氏を理事に選任(重任)いたしました。任期は、令和5年3月31日までの4年間です。

理事長	小林 徹
専務理事	木村至宏
理事	岡田修二
	岩本洋子
	山下英利
	松本 隆
	畠山義隆
監事	山崎 清
	人長信昭

京都成安学園 評議員

京都成安学園評議員の近藤功氏が平成31年3月31日をもって、任期満了により退任されました。また、平成31年4月1日付で、花山智久氏を評議員として選任(重任)いたしました。任期は、令和4年3月31日までの3年間です。評議員数は、1名減の18名です。

成安造形大学 副学長

副学長の氏名	担当する職務	備考
小嶋善通 (芸術学部 教授)	1 キャリアサポートに関する校務 2 研究・連携支援に関する校務 3 キャンパスが美術館に関する校務	学校教育法(昭和22年法律第26号)第92条第4項に基づき「学長を助け、命を受けて校務をつかさどる」副学長
金澤 徹 (芸術学部 教授)	1 入学及び広報に関する校務	「学長を助ける」副学長

成安造形大学 卒業生子女授業料等減免制度

成安造形大学では、①成安造形大学 ②成安造形短期大学ならびに成安女子短期大学を含む前身の学校 ③京都成安高等学校ならびに成安女子高等学校を含む前身の学校 ④京都成安中学校ならびに成安女子中学校を含む前身の学校 ⑤成安幼稚園を卒業された方の2親等以内の血族に当たる方または本人が受験される場合、入学検定料、入学金の免除及び授業料を20%減免する制度を設けています。

該当する方が成安造形大学を受験される際には、成安造形大学入学広報センターまでお問い合わせください。

※申請時期は、入学1次手続き時です。

※本学が設ける他の減免制度(学祖特別、姉妹校、パートナーシップ協定校、指定校、指定校枠、給付奨学生、特待生選抜)との併用は不可とする。

成安造形大学 入学広報センター

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2119(直通) Fax. 077-574-2120

おくやみ

平成30年7月23日に元成安造形短期大学教授の柳新也先生、平成31年2月2日に元成安造形短期大学教授・元成安造形大学教授の木村要一先生、平成31年4月28日に元成安造形大学教授の大岩剛一先生がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

成安造形大学附属近江学研究所からのお知らせ

2019年度近江学フォーラム会員募集

成安造形大学附属近江学研究所では、2019年度近江学フォーラムの会員を募集しています。滋賀県(近江)の持つ豊かな自然と歴史、文化に対し、興味・関心のある方、ご自身の持っている知識や見聞を深めたい、広げたいとお考えの方は、是非、本会会員にお申し込みください。

年会費について、本年度より「学園会員」を設置し、成安造形大学学生・研究生・大学同窓会会員・教育後援会会員・さざなみ会会員に加え、京の会会員、聚英会会員の皆様の年会費を3,000円といたしました。一般の方は、個人会員5,000円、家族会員3,000円となります。

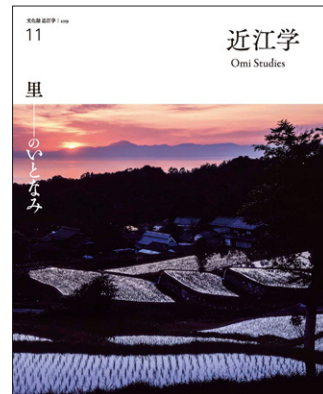
会員になると、会員限定講座の受講(年5回)・会員限定現地研修への参加・近江学研究所主催公開講座の無料受講・文化誌「近江学」最新号など刊行物の贈呈、大学内施設の利用など様々な特典があります。詳しくは、近江学研究所までお問い合わせください。

文化誌「近江学」リニューアル!

第11号好評発売中

成安造形大学附属近江学研究所では、近江に関する幅広い分野の第一人者が、多様なテーマで「近江」の地域文化を内包する歴史と美を考察する文化誌「近江学」を発行しています。第11号よりデザインをリニューアル。デザイナーとして卒業生の塩谷啓悟氏、編集者としてアートディレクターの玉置慎輔氏にお願いし、より一層読みやすく美しい写真の誌面となっております。

最新刊第11号の特集テーマは「里のいとなみ」です。現在、各書店・インターネット書店で好評発売中です。定価1,800円(消費税別)。バックナンバーも含めて、近江学研究所でも販売いたしております。



仰木ふるとカルタ好評発売中

成安造形大学の地元で約1150年続く集落「仰木」のおじいちゃん・おばあちゃんの思い出を本学学生とともに聞き取り、カルタにしました。学生たちが描いた温かいイラストと読み札から、一昔前の里山の暮らしを伝えます。2013年3月発行。1セット(解説書付き)2,800円(消費税別)で販売しています。詳しくは、近江学研究所までお問い合わせください。



成安造形大学附属近江学研究所

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

Tel. 077-574-2118

Fax. 077-574-2120

E-mail. omigaku@scian.ac.jp

公式ホームページ <http://omigaku.org/>

京都成安学園の概要

京都成安学園の発祥と学祖

京都成安学園は、大正9(1920)年、学祖 瀬尾チカ先生が京都市に「成安裁縫学校」を設立したことを発祥としています。以来、今日まで、設置したすべての学校に、建学の精神である「成安」という名称を冠しています。

京都成安学園 建学の精神「成安」

京都成安学園 建学の精神、その由来は「成安」の名にこそある。「成」とは、成し遂げること。「安」とは、安寧であること。

つまり「成安」とは人の和を大切に、一人ひとりが自己の使命を追求し、全うし続けることを通じて、心安らぐ平和な社会をつくることに貢献するという意味である。

京都成安学園 校訓——学祖のことば「誠と熱」

「誠と熱」とは、学祖・瀬尾チカが強い信念と行動力で人生を切り拓いた自らへの証であると同時に、真摯さを失わず、弱者への想いを抱き続けるという誓いの言葉である。

さらにこの言葉は、成安に集う者たちの心をひとつにする学園の訓でありながら、それぞれの人生の長きを、正しく強く生きぬく力を授けてくれる。そしてその力こそが、学園のみならず広く社会を豊かにするのだと。

設置する学校

成安造形大学

基本理念(教育理念) | 「芸術による社会への貢献」

学部・学科 | 芸術学部 芸術学科

開設 | 平成5年

所在地 | 〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東4-3-1

定員 | 820名

現員 | 943名(令和元年5月1日現在)

成安幼稚園

基本理念 | 「豊かな想像力と健やかな体、たくましい自立心を育てる」

開設 | 昭和50年

所在地 | 〒617-0002 京都府向日市寺戸町八反田32-1

定員 | 314名

現員 | 198名(令和元年5月1日現在)

各団体事務局からのお知らせ

- ◎お名前やおところの変更、おくやみについてのご連絡をお願いいたします。
- ◎大学同窓会では、会員の慶弔に際して電報をお届けいたしております。
ご結婚の際などは事務局までお知らせください。
- ◎大学同窓会、京の会では、会員の皆様から同期会、クラス会、展覧会、入選・入賞などの情報の提供や投稿などをお待ちいたしております。
- ◎各会事務局へのご連絡は「郵便」「電話」「Fax」もしくは「E-mail」にてお願いいたします。
- ◎各会事務局へのご連絡に際しては「大学同窓会事務局」「教育後援会事務局」「さざなみ会事務局」「京の会事務局」「聚英会事務局」と明記してください。

事務局連絡先

〒520-0248 滋賀県大津市仰木の里東 4-3-1 成安造形大学 ○○○会事務局(各会事務局名を明記してください) Tel. 077-574-2111(代表) Fax. 077-574-2120 E-mail. soumu@scian.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

各団体の会員情報は、各会と学園において共同で管理しています。学園では、情報セキュリティ基本規程などに基づいて情報を保全しています。詳細については、大学のwebサイトにてご確認ください。大学同窓会事務局、京の会事務局、聚英会事務局では、皆様のご連絡先に関するお問い合わせについては、ご本人の了解がある場合に限りお伝えしています。

※各会事務局へのご連絡の際は、おところ、お名前、会員番号を明記してください。会員番号は、学園報をお届けしている送付状に印字しています。

成安造形大学 令和2年度 入学試験 (詳しくは入学広報センター Tel. 077-574-2119(直通)まで)

AO入試[4期-7期については地域実践領域のみが対象となります]

- [2期] エントリー期間 | 令和元年8月26日[月]-9月9日[月](必着)
体験授業 | 令和元年9月14日[土]
- [3期] エントリー期間 | 令和元年9月24日[火]-9月30日[月](必着)
体験授業 | 令和元年10月6日[日]
- [4期] エントリー期間 | 11月5日[火](12:00必着)
体験授業 | 令和元年11月9日[土]
- [5期] エントリー期間 | 令和元年11月15日[金]-11月25日[月](消印有効)
体験授業 | 令和元年12月8日[日]
- [6期] エントリー期間 | 令和2年1月7日[火]-1月20日[月](消印有効)
体験授業 | 令和2年2月1日[土]
- [7期] エントリー期間 | 令和2年2月10日[月]-2月17日[月](消印有効)
体験授業 | 令和2年2月25日[火]

一般入試[前期][後期]

- [前期] 出願期間 | 令和2年1月7日[火]-1月20日[月](消印有効)
試験日 | 令和2年2月1日[土]
- [後期] 出願期間 | 令和2年2月10日[月]-2月17日[月](消印有効)
試験日 | 令和2年2月25日[火]

大学入試センター試験利用方式

[1期 給付奨学生選抜型・一般型][2期][3期]

- [1期] 出願期間 | 令和2年1月7日[火]-1月20日[月](消印有効)
試験日 | 大学入試センター試験日
- [2期] 出願期間 | 令和2年2月10日[月]-2月17日[月](消印有効)
試験日 | 大学入試センター試験日
- [3期] 出願期間 | 令和2年2月28日[金]-3月18日[水](必着)
試験日 | 大学入試センター試験日

自己推薦入試[1期][2期 給付奨学生選抜型・特待生選抜型][3期]

- [1期] 出願期間 | 令和元年11月1日[金]-11月5日[火](12:00必着)
試験日 | 令和元年11月9日[土]
- [2期] 出願期間 | 令和元年11月5日[火]-11月9日[土](消印有効)
試験日 | 令和元年11月16日[土]
- [3期] 出願期間 | 令和元年11月15日[金]-11月25日[月](消印有効)
試験日 | 令和元年12月8日[日]

※自己推薦入試[1期]、自己推薦入試[2期 給付奨学生選抜型・特待生選抜型][3期]、一般入試[前期][後期]、大学入試センター試験利用方式[1期 給付奨学生選抜型][2期]においては、他大学との併願が可能です。ただし、自己推薦入試[1期][3期]において「専願」を選択した方は、他大学との併願ができません。
※同日受験日(体験授業日)の入試は重複して出願(エントリー)ができません。
※大学入試センター試験は令和2年1月18日[土]・19日[日]に実施されます。
※外国人留学生入試[前期][後期]・海外帰国生入試[前期][後期]・社会人入試[前期][後期]の出願期間や試験日などについては、本学webサイトでご確認頂くか、入学広報センターまでお問い合わせください。

成安幼稚園 令和2年度 園児募集 (詳しくは成安幼稚園 Tel. 075-933-2218まで)

入園願書の受付(入園申込)

日時 | 令和元年10月1日[火] 午前8時から開始 会場 | 成安幼稚園 事務局